



エザード J. C. オーバービーク

ジャパンオペレーション担当バイスプレジデント

Edzard J. C. Overbeek

Vice President, Japan Operations

エザード・オーバービークは、シスコのジャパンオペレーション担当バイスプレジデントを務めています。

数々の国際的な職務を含め、シスコにおいて 7 年以上にわたりリーダーとして要職を務めてきたオーバービークは、ビジネスから経営まで、シスコのさまざまな側面を幅広く理解しています。現在オーバービークは、日本市場でシスコを全面的な成功に導く責任を担っています。日本に対するシスコのビジョンは、成長と収益性を向上させ、お客様とパートナーの満足度を高めて、日本の ICT 市場でリーダーとしての地位を確立することです。

前職でオーバービークが担当していた欧州の商業部門は、従業員数 20 ～ 1,500 人の中小企業（SMB）および中堅企業をターゲットとしていました。ここで、オーバービークは、全体的な戦略と各種プログラムの策定、およびその実施に責任を負っていました。また、各種カバレッジモデルやターゲットを絞った効果的なマーケティングキャンペーンをはじめ、特定用途向けの製品、サービス、ソリューションに基づくデザインの提供、専用のチャンネルプログラムの構築と運用を通じて、同部門のお客様特有のニーズに対応してきました。

それ以前には、欧州地域（ヨーロッパシアター）の戦略プランニング部門およびオペレーション部門の長として、エンタープライズ、サービスプロバイダー、パブリックセクター、商業、コンシューマの各市場セグメントの中長期的な戦略プランニングに携わってきました。オペレーション部門では、IT システムやビジネスプロセスの最適化、オペレーションの効率化、セールスの生産性向上などに取り組みました。

オーバービークは、ヨーロッパエグゼクティブボードの役員を務めるほか、グローバル商業ビジネスカウンシル（責任者：米商業セールス担当シニアバイスプレジデントダグ・デナーライン、DSBU 担当シニアバイスプレジデントキャシー・ヒル）や、ワールドワイドセールスオペレーション（責任者：フィールドオペレーション担当シニアバイスプレジデントマニー・リヴェロ）のメンバーでもあります。オーバービークは、重要なシステム変更の設計、オペレーション効率化の導入、ビジネスプロセスの見直しなどに貢献することによって、シスコのお客様やパートナーがシスコと取引する上でのプロセスを、さらに合理化し、改善しようと努力しています。

以前は、シスコオランダのジェネラルマネージャーを務め、その後、EMEA の商業チャンネルディストリビューション担当バイスプレジデントとして活躍してきました。

オーバービークは、オランダ NIMBAS で経営学修士号を取得し、MBA も取得しています。

現在は、日本本社に勤務しています。